

ご報告あれこれ

お参りしやすいお寺に…

お施餓鬼・お十夜 通常開催しました。

毎年八月十六日に開催しております「お施餓鬼大法要」、十一月の「お十夜大法要」はこれまでコロナ禍で僧侶のみ、又は総代様のみご参列で開催してまいりました。しかし令和五年より一般の参列者の方々と共にお勤めすることができました。先日開催の十夜大法要では、恒例の百万遍大数珠繰りを行いました。住職より「十夜中の念仏功德は通常の千倍、さらに大数珠繰りの功德は人数の掛け算分の功德が増える」と説明があり、

参加いただいた多くの方が様々な願いを込めて大数珠を回しました。また近年まで行われていた「けんちん・小豆粥おふるまい」も様々な観点から、お赤飯のお渡しに変わりました。ご祈願した縁起のいいお赤飯を参列者の皆様全員がご持



ち帰りになりました。ご参加いただいた親子の方は、「私も昔やった記憶があり、とても印象に残っているの、子どもにも体験させようと参加した」とのことでした。確かにお子様が体験できることが時代を経るごとに減っていると感じます。またご案内いたしますので、ぜひ来年はお子様お孫様と共に奮ってご参加ください。

合掌



ご年始「初まいり」が 廃止になります。

正月十六日に毎年恒例で行ってまいりました「初まいり」ですが、令和六年より廃止する運びとなりました。

歴史ある行事でしたが、近年お寺にご年始をする習慣が少なくなってきたこと、中には、新年に参拝すること自体知らなかったという方も増えていきました。それに加え、コロナ禍で、檀信徒の皆様がの経済事情が悪化ということもあり、総代会にて検討した結果、廃止とすることになりました。

正月にご本尊参拝・祖先参りすると、その一年は守護され、幸運になれると伝えられます。ぜひ新年はお誘いあわせの上お気軽にご本尊様を参拝してください。合掌